

# 図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町 市塙147

TEL 0285-68-4380

URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

としょかんのひとりごと

検索

ブログは  
こちら

## 5月の催しもの

★本を借りてゲームに挑戦！★

日時:5月6日(土) 午前中

場所:図書館2階 企画研修室

当日、本を借りてね！ゲーム挑戦券をプレゼントするよ♪ ★先着50名様★

★昔の遊びを体験しよう★ (※要申込)

日時:5月13日(土) 14:00~15:30

場所:図書館2階 企画研修室

講師:町の職員(生涯学習課主催)

募集:15名

申込先:市貝町中央公民館 ☎68-0020

めんこ、けん玉、おはじき、ベーゴマなど昔の遊びを体験しましょう。

★カガクな絵本とダジックアース★ (※要申込)

日時:5月20日(土) 14:00~15:00

場所:図書館2階 企画研修室

講師:帝京大学宇都宮キャンパス  
とちぎサイエンスらいおん

藤平 昌寿 先生

申込先:市貝町立図書館 ☎68-4380  
図書館が宇宙空間に...?!

★ダンボの会のおはなし会★

日時:5月28日(日) 10:30~

場所:おはなしコーナー

ツイッターでも  
情報配信中!



市貝町立図書館『いっとくん』

@ittokun\_ichikai



★図書館でボランティアしよ~★

図書館イベント参加者様にプレゼントする小物を作成してくれるボランティアさんを募集中!

募集対象:高校生以上(男女不問)

5月の活動内容

図書館イベント参加賞作り(折り紙・小物など)

5月の活動日時

7日(日)・14日(日)・21日(日)

午後2時~3時30分

(時間内で好きな時間だけボランティア!!)

場所:図書館2階 企画研修室

※お友達を誘って気軽に来てね~♪

お問合せ先 市貝図書館 ☎68-4380



こどもの読書週間  
缶バッジもらったかな?



おススメの本を紹介してGETせよ!  
5月12日(金)まで~♪



## 図書館カレンダー

5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

(■...休館日)

6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

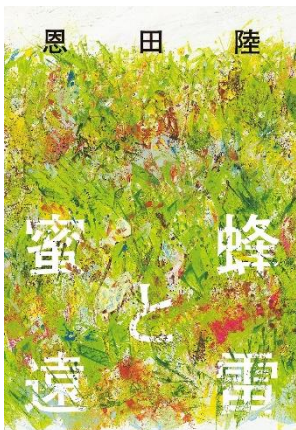
## 本屋大賞2017

先月4月11日に本屋大賞が発表されました。皆さんは何冊読まれたのでしょうか。図書館では本屋大賞コーナーを設置しておりますので、ぜひご利用ください。

### 大賞「蜜蜂と遠雷」

恩田陸 // 著 幻冬舎

…あらすじ…  
俺はまだ、神に愛されているだろうか？  
ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、そして音楽を描き切った青春群像小説。



### 2位「みかづき」

森絵都 // 著 集英社

### 3位「罪の声」

塩田武士 // 著 講談社

### 4位「ツバキ文具店」

小川糸 // 著 幻冬舎

### 5位「桜風堂ものがたり」

村山早紀 // 著 PHP研究所

## スタッフのおすすめ本

新年度、新学期が始まり、一ヶ月がたちました。何か始めてみたいなと思っている方も多いと思います。習い事、旅行、ダイエット、スマホに切り替え等、様々な挑戦や出会いがあなたを待っています。

さて、今月ご紹介する一冊は。



### 『初恋料理教室』

藤野恵美 // 著  
ポプラ社

～あらすじ～  
京都の路地にたたずむ古びた町屋長屋。どこか謎めいた小石原愛子先生が営む「男子限定」の料理教室では、今日も、さまざまなドラマが起こります。

～～～～～～～～  
料理を通じて、人との繋がりがや出会い、食を作り、伝えていく事の意味を愛子先生の優しい言葉が語り掛けます。  
きっと、心の空腹をもあたたかく満たしてくれることでしょう。



## NEW☆企画コーナー紹介

### 《メイン特集：昆虫》



春が訪れると虫たちが大喜び。そして、子供たちは虫が大好きですね。虫に関する絵本がメインコーナーに勢ぞろいです。

### 《にゃんともたまらない♥ ねこがいっぱい》

カウンター前に猫の写真集！  
見るだけで癒されちゃうよ  
猫ブームまだまだ健在です♥



### 《コミックエッセイ》



♥気軽に読めて、元気がもらえるコミックエッセイ本は、色々な角度から私を助けてくれました。自分の心境に合わせて読めるのが嬉しい。

## しょうちゃんのひとりごと



私は小さい頃から相撲が好きで、ラジオで聞いていました。小学5年生の時テレビが入り白黒テレビで観戦。今日は72代新横綱・稀勢の里のお話です。

何度も何度も仲間に先を越され、優勝まであと一歩という所でいつも涙をのんできた稀勢の里。無念さ、悔しさは人一倍経験してきたと思う。国技と称されている大相撲において、日本人が横綱になることは嬉しくもあり、誇りにも思います。誰もが固唾を飲んだ初場所千秋楽、白鵬の寄りに土俵際で、耐えて耐えて辛抱してやっとなつた初優勝。そして、今回大阪場所は新横綱としての挑戦、12日までは順調に白星を重ねたが13日の日馬富士戦で左肩を負傷し、誰もが今場所は無理だと思ったが、横綱の意地をかけての千秋楽大逆転優勝。次の日から新聞の読者登壇の欄は、連日、稀勢の里の雄姿ぶりに感動したという記事満載。心・技・体のさらなる精進を願い、大相撲会の牽引力になってもらいたい。